

(公財) 日本国際交流センター職員募集

(2023年9月25日締切)

「外国ルーツ青少年の自立をささえる進路・キャリア支援事業」担当職員

(公財) [日本国際交流センター \(JCIE\)](#) では、以下の要領で、「外国ルーツ青少年の自立をささえる進路・キャリア支援事業」を担当する職員を募集いたします。

○採用人数 1名

○雇用形態 任期付き常勤職員（勤務開始より2027年3月末まで。任期に関する条件以外は、正職員と同等の扱い）

○JCIEの「グローバルな人の移動」事業

日本国際交流センターでは、人間の安全保障の視座を重視したグローバルな課題解決への取り組みの一環として、「[グローバルな人の移動（日本のグローバル化と外国人材）](#)」を重点領域の一つとしています。人の国際移動・移住においては、安全かつ秩序のある移住システムの構築とともに、送り出し国、受け入れ国社会の持続的かつ安定的な発展、両方を視野に入れた対応が求められています。

JCIEは、グローバルな人の移動と日本の人口動態の変化という2つの課題に対して、民間の立場を活かした政策形成や日本に暮らす移民・外国人を支える包摂的な実践の拡充、送り出し国と受け入れ国の結びつきの強化等を目指し、現在、以下の事業と合わせて企業連携事業を実施しています。

- [「外国人材の受入れに関する円卓会議」](#)
- [「越境的移動における情報保障の社会基盤」](#)
- [「『共生の未来』全国連携事業」](#)
- [「外国ルーツ青少年の教育スタート支援」](#)（休眠預金活用事業）
- [「アウトリーチ手法による外国ルーツ住民の自立支援」](#)（休眠預金活用事業）

○募集する「外国ルーツ青少年の自立をささえる進路・キャリア支援事業」について

2023年下期より、「グローバルな人の移動」分野において、休眠預金制度を活用し、「外国ルーツ青少年の自立をささえる進路・キャリア支援事業」の実施を予定しており、担当職員を募集します。

本事業では、日本に暮らす外国にルーツをもつ高校生相当年齢以上の若者（以下、外国ルーツの若者とする）が進路・キャリア選択のための適切な支援を得て、社会の担い手として活躍できる体制作りに向けて、NPO/NGOに対する助成とともに、調査研究、情報発信、政策提言等を行います。

採用された方には、担当プログラム・オフィサー（注1）として、当センターの理事・他の職員と連携して、主に以下の業務を担当していただきますが、資質と経験により業務分担を決定します。

- 休眠預金等活用法に基づく指定活用団体の日本民間公益活動推進機構（JANPIA）との連絡、調整、報告
- 助成先団体に対する伴走支援（事業戦略の検討や、活動の進捗管理、組織基盤強化等にかかわる支援）〔事業例①、②〕
- ステークホルダとの連携を図る勉強会、セミナー等の企画立案、運営〔事業例①、②〕
- 外国ルーツの若者の進路・キャリアにかかわる調査の設計・実施・分析、報告執筆〔事業例①、②〕
- 成果発信のためシンポジウム等の各種イベントの企画立案、運営、情報発信〔事業例①、②〕
- ステークホルダ（国会議員、行政関係者、研究者、民間企業、メディア、NPO/NGO等）との連絡調整やネットワーク形成〔事業例①、②〕
- 必要に応じて、「グローバルな人の移動」及びJCIEの他の事業を補佐していただくこともあります。

※（注1）日本国際交流センターの通常の職責とは別に、休眠預金等活用事業の担当職員としてプログラム・オフィサーを使います。なお、休眠預金等活用事業の担当職員としての採用者には、当センターの通常の研修以外にJANPIAによるプログラム・オフィサーとしての研修を受講し修了をしていただきます。

○勤務地・勤務時間

- 勤務地：（公財）日本国際交流センター（東京都港区赤坂1-1-12、最寄り駅：地下鉄溜池山王、霞が関、国会議事堂前、虎ノ門、虎ノ門ヒルズ）
- 勤務時間：9:30～18:00（原則として、土日祝日は休み。夏期休暇、年末年始休暇あり）

※オフィス勤務と在宅勤務を併用させた勤務体系。（フレックスタイム制導入あり）

○勤務開始及び任期

- 勤務開始：2023年10月中。採用決定後、早期に開始できる方を優遇
- 任期：勤務開始より2027年3月末まで。双方の合意により延長または任期なし雇用への切り替えの可能性がります。

○待遇

任期に関する条件以外は、正職員と同等の扱いとなります。

- 給与は学歴、職歴等を勘案し当センター規定に準じて決定（3ヶ月間の試用期間後に本契約）
- 賞与（年2回）、昇給（年1回）、各種社会保険制度完備、退職金制度有り
- 年次有給休暇、慶弔等特別休暇、産前産後休暇、育児休業、介護休業制度有り
- 通勤手当（公共機関の通勤費実費）、住宅手当、扶養家族手当（該当者のみ）有り

○応募条件と重視される資質

- 日本国際交流センターの活動主旨に賛同し、国際的な相互理解と日本の国際的役割の強化に深い関心と情熱をもっていること

- 大学卒業以上の学歴を有すること
- 日本語（流暢）および一定レベルの英語力を有すること（目安としてTOEIC800点、英検準一級相当以上）
- 行政、企業、NPO・NGO、メディア等、セクター・分野を超えた連携、コーディネーションにかかわるプロジェクトマネジメントの実務経験がある方を優遇
- 多文化共生、ダイバーシティ、外国人・移民の包摂について関心がある方。この分野の組織で勤務経験がある方、または関連分野の大学院での学位を取得している方を優遇
- オンライン会議を含む会議・セミナー等の企画・運営で職務経験のある方を歓迎
- デジタル・メディアを使った情報発信・広報の職務経験がある方を歓迎
- Microsoft Office（ワード、エクセル、パワーポイント）をビジネスレベルで使いこなせること（オフィスPCはWindowsになります）
- 高い対人コミュニケーション力を持ち、モチベーションが高く、自分の仕事にコミットメントし、率先して仕事を進められる方
- チームワークで仕事ができること

以上、応募書類と面接をもとに総合的に判断します。

本ポストに求められるのは、複数の関係先と協力しながら、事業を遂行していくコーディネーターの役割です。移民・外国人政策や、移民・外国人の社会統合・包摂、若者の能力開発・キャリア形成等における一定程度の専門性は求められますが、その高い専門性を追求するよりは、幅広い調整力、コミュニケーション力、企画立案力、事務処理能力がある方が適しています。

○応募方法

応募期間：2023年8月29（火）～9月25日（月）10:00（必着）

以下の書類を電子メールにて送付してください。

- 履歴書
 - ・ 様式自由
 - ・ 英語運用能力を示す検定を受けている方はその結果・得点を示す証明書の写し
 - ・ リファレンス・チェック可能な方を優遇しますので、紹介できる方の氏名、所属、連絡先を履歴書の備考欄等に記入ください。
- 志望理由書
 - ・ 様式自由、日本語、A41枚
 - ・ なぜ日本国際交流センターを志望するのかを明確にご記載ください。
- 送付先：saiyo @jcie.jp(件名を「職員募集-外国ルーツ青少年キャリア支援事業」として下さい) * @前の空白を削除してメールを送信してください。

※締め切りを待たず随時選考を進めますので、お早めにご応募ください。

○選考方法

- ・ 第一次選考：書類審査
- ・ 第二次選考：面接及び筆記試験（英文和訳、英作文）

※書類選考の結果と面接日程を電子メールでご連絡いたします。

※応募書類は、返却いたしませんのでご了承ください。なお、応募書類は当センターの個人情報保護方針に基づき取り扱います。